

# 読響

Yomiuri  
Nippon  
Symphony  
Orchestra

# パリのアメリカ人

ガーシュウィン GERSHWIN: An American in Paris

漲るエネルギー、  
あふれ出る創造力！

# 左手のためのピアノ協奏曲

ラヴェル RAVEL: Piano Concerto in D major for the Left Hand

ニ長調

# 新世界から

ドヴォルザーク DVORÁK: Symphony No. 9 in E minor, op. 95 "From the New World"  
交響曲第9番 ホ短調 作品95

©Tomoko Hidaki



## 川瀬賢太郎

指揮

Conductor KENTARO KAWASE

クラシック音楽界を切り拓く若きマエストロ

初夏の休日午後に響く、華麗なサウンド！  
躍動するリズムが感動のフィナーレを誘う

東京オペラシティ コンサートホール  
Tokyo Opera City Concert Hall

読売日本交響楽団 第277回 土曜マチネーシリーズ  
YNSO Saturday Matinée Series No. 277 Sat. 31 May 2025 14:00

2025 5/31 (土) 14:00  
S¥8,800 A¥6,600 B¥5,500 C¥5,000

読売日本交響楽団 第277回 日曜マチネーシリーズ  
YNSO Sunday Matinée Series No. 277 Sun. 1 Jun. 2025 14:00

2025 6/1 (日) 14:00  
S¥8,800 A¥6,600 B¥5,500 C¥5,000

読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時-18時・年中無休)

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団  
助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))  
独立行政法人日本芸術文化振興会



## 阪田知樹

ピアノ

Piano TOMOKI SAKATA

飽くなき探求心と音楽への深い愛を持つ異才

©Ayustet

唯一無二の感性を光らせる！  
ラヴェル《左手》で阪田が  
描く《シン・新世界》  
気鋭・川瀬がエネルギーギッシュに



Piano  
TOMOKI  
SAKATA

©Ayuset

初夏の休日午後を彩る《土曜・日曜マチネーシリーズ》では、ガーシュイン、ラヴェル、ドヴォルザークによる華やかなプログラムをお届けします。指揮は、川瀬賢太郎。2014年に29歳の若さで神奈川フィル常任指揮者に就任して大きな注目を集め、札幌や金沢などでも活躍し、現在は名古屋フィル音楽監督を務めている気鋭です。読響とも2008年の初登場以来コンサートやオペラで共演を多く重ねてきた川瀬が、満を持して読響の人気シリーズの指揮台に上がります。

演奏会の冒頭を飾るのは「パリのアメリカ人」。「ラプソディ・イン・ブルー」となるガッシュインの代表作で、ガッシュインならではの多彩なオーケストレーションと軽妙なリズムが盛り込まれています。タクシー・ホーンと呼ばれる打楽器によって車のクラクションも再現され、混沌としながらも活気に満ちたパリの街中が目に浮かぶような演奏となることでしょう。川瀬の生き活きとしたタクトと読響の名手たちが奏でるソロで、コンサートの幕開けにぴったりのシンフォニック・ジャズをお楽しみください。

続くラヴェルの「左手のためのピアノ協奏曲」では、阪田知樹が共演。阪田は独自の解釈にもとづく演奏や意欲的なプログラミングで高い評価を獲得し、近年では作編曲の分野にも活動の幅を広げています。今回のラヴェル作品でも、阪田の瑞々しい感性と繊細なタッチが存分に発揮されることでしょう。クラシック音楽界の次世代を担う2人の新鋭、川瀬と阪田が読響と織りなすパフォーマンスに期待が高まります。

メインに演奏するのはドヴォルザークによる不朽の名作「新世界から」。川瀬のエネルギー漲る指揮は、民俗的なリズムや郷愁を誘うメロディなどこの作品に詰まった魅力を際立たせ、オーケストラから鮮やかなサウンドを引き出すことでしょう。第2楽章では「家路」の旋律が感動を誘い、終楽章では輝かしく壮大なフィナーレが築かれます。

ピアノ

阪田 知樹

奥深い音楽知識を持ち、国際的に活躍している新星ピアニスト。2016年フランス・リスト国際コンクール第1位、6つの特別賞。21年エリザベート王妃国際音楽コンクール第4位入賞。13年ヴァン・クライバーン国際コンクールにて弱冠19歳で最年少入賞。世界各地20か国以上で演奏を重ね、国際音楽祭に多数出演している。15年にCDデビューし、20年には世界初録音を含む意欲的な編曲作品アルバムをリリース。22年に阪田知樹ピアノ編曲集「ヴォカリーズ」と「夢のあとに」、23年に阪田の作曲した「アルト・サクソフォンとピアノのためのソナチネ」が音楽之友社より出版された。内外でのテレビ、ラジオなどメディア出演も多い。17年横浜文化賞文化・芸術奨励賞、23年出光音楽賞、神奈川文化賞未来賞を受賞。



©Tomoko Hidaki

指揮

川瀬 賢太郎

クラシック音楽界をリードする気鋭指揮者。2006年東京国際音楽コンクール最高位入賞。イル・ド・フランス国立管、読響、N響など国内外の楽団と共演している。オペラでは、細川俊夫「班女」、モーツァルト「フィガロの結婚」「魔笛」などで好評を博した。テレビやラジオなどの出演も数多く、テレビ朝日「題名のない音楽会」でも気鋭の指揮者として紹介されて話題を呼んだ。齋藤秀雄メモリアル基金賞、出光音楽賞ほかを受賞。14年に国内最年少で神奈川フィル常任指揮者となり、同ポストを22年まで務めて革新的な活動と高水準の演奏で高い評価を得た。23年から名古屋フィル音楽監督を務めるほか、現在は札幌響正指揮者、オーケストラ・アンサンブル金沢パーマネント・コンダクターなどの任にある。

読売日本交響楽団 第277回 土曜マチネーシリーズ

2025年 5月31日(土) 14時開演  
S¥8,800 A¥6,600 B¥5,500 C¥5,000

読売日本交響楽団 第277回 日曜マチネーシリーズ

2025年 6月1日(日) 14時開演  
S¥8,800 A¥6,600 B¥5,500 C¥5,000

東京オペラシティ コン서트ホール

東京都新宿区西新宿3-20-2 Tel. 03-5353-0788

●京王新線(都営地下鉄新宿線乗り入れ)「初台」駅東口下車 徒歩5分以内

学生券 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。 ■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合がございます。 ■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。 ■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

\*10時-18時・年中無休

読響チケットWEB <https://yomikyoku.pia.jp/>

\*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド

チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

読響ホームページ

<https://yomikyoku.or.jp/>